JCTC
人づくり　国づくり

オンデマンド研修

令和８年度研修

コンクリート構造物の維持管理･補修

共 催　一般財団法人 全国建設研修センター
　　一般社団法人 日本建設業連合会
後 援　国　　土　　交　　通　　省
　　全国知事会・全国市長会・全国町村会

高度経済成長期以降に整備した社会インフラは、今後急速に老朽化することが見込まれています。コンクリート構造物を長期間にわたり良好な状態で使用するためには、適切な維持管理・補修技術が必要です。

本研修は、コンクリート構造物の劣化原因や調査・診断、劣化予測、補修・補強方法等について、事例を交えながら維持管理・補修に関する専門的知識を修得することを目的としております。
コンクリート構造物の長寿命化を図り、適切な維持管理業務を遂行する上で大変有益な研修です。

今年度もＷＥＢ配信によるオンデマンド研修として実施いたします。
皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】
- コンクリート構造物の劣化原因､調査､診断､補修､補強方法と一連の必要な知識を得ることができる研修だった。
- 多岐にわたるコンクリートの性質について丁寧に説明されており、非常に役に立った。
- 講義にて、写真だけでなく動画で実際に見ることができて非常に参考になりました。テキストについても、ポイントを捉えた表が載っているため、今後参考資料として見返す際に役立つと思った。
- 業務の都合にあわせて、受講時間を調整できるので助かった。わからないところがあれば、巻き戻しや、繰り返し視聴する等、自分の理解度にあわせた受講ができた。

配信期間　令和8年11月11日(水)～11月30日(月)20日間
上記期間中は､いつでも閲覧可能です｡(講義時間数16．5時間)
TEL　042-324-5315　　https://www.jctc.jp/

公益社団法人土木学会の継続教育(ＣＰＤ)認定プログラム（昨年度単位数 16.5）
※土木学会以外の団体に登録する場合の方法等は、登録申請団体に事前にご確認ください。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）
青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・新潟・富山・山梨・奈良・和歌山・山口・徳島・高知・宮崎の 14 県。
詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和８年度研修 コンクリート構造物の維持管理・補修 実施要領

１．目　　的

コンクリートの劣化変状、調査手法、耐久性診断等、コンクリート構造物の維持管理・補修に関する専門的知識を修得する。

２．対 象 者

国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、土木構造物の維持管理等に携わる者

３．配信期間　　令和８年１１月１１日（水）～１１月３０日（月）２０日間

※ＷＥＢ配信によるオンデマンド研修です。
研修動画の閲覧にはパソコン及びインターネット環境が必要です。
上記期間中、いつでも閲覧可能です。

４．教科目、講師（次頁参照）

５．申込先及び問い合わせ先

一般財団法人　全国建設研修センター　研修局　　研修担当： 渡邉、細谷
ホームページアドレス　https://www.jctc.jp/　TEL ０４２－３２４－５３１５
※お申込みは、当センターホームページにて承ります。
（郵送・FAX でのお申込みはできません）

６．研修会費及び納入方法

研修会費　７２，０００円（１人当たり、消費税含）
請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。
※振込手数料はご負担ください。
請求書の発送・納入方法につきましては、
当センターホームページ「https://www,jctc.jp/training/kaihi」をご確認ください。

７．申込締切日　　**令和８年１０月２８日（水）**

８．オンデマンド研修に関するご案内

(1)動作環境
・インターネットを閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）
・推奨ＯＳ：Windows 11 以降、Mac OS X 10.11 以降
・推奨ブラウザソフト：Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンは全て最新版）
・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。
※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込み前にご確認ください。

(2)注意事項
・お申込みに当たっては、「WEB 研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
・動画を録画、キャプチャーすることや SNS 等へのアップは禁止します。
・サービス利用にあたってのサポートは致しかねます。
・閲覧できる期間は２０日間となります。
・申込者のみ閲覧可能とし、視聴 ID 等の譲渡を禁止します。
・受講される人数分をお申込みください。

(3)その他
・申込締切日以降、受講に必要な「ＩＤ／パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に研修テキストを送付します。
・研修開始の３日前（土日祝日は除く）までに「ＩＤ／パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
・「ＩＤ／パスワード」通知後にキャンセルはできません。

９．修了証書の発行

・「ＩＤ／パスワード」送信時に、「学習報告書」を添付いたします。
「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和8年度研修 「コンクリート構造物の維持管理・補修」 教科目

※視聴の順番に決まりはありませんが、①～⑧を受講してから⑨の科目を受講することを推奨いたします。

No.	教 科 目	講義時間	講 義 内 容	講　　師
①	コンクリート構造物の 維持管理技術の現状と今後の動向	90分	インフラの現状 維持管理とは 劣化機構にかかわる話題 構造形式にかかわる不具合	岐阜大学 工学部　社会基盤工学科 教授　小 林 孝 一
②	コンクリート構造物の 劣化原因とその影響＊	90分	我が国の社会資本の現状 コンクリート構造物の劣化の影響 劣化のメカニズム・原因・対策	国立研究開発法人 土木研究所 先端材料資源研究センター 主任研究員　櫻 庭 浩 樹
③	コンクリートの調査・診断＊	90分	調査と診断について 基本的な調査方法 劣化原因の種類別の調査・診断方法 最近の話題	前田建設工業株式会社 ICI総合センター　ICIテクノロジーセンター フェロー　舟 橋 政 司
④	アルカリ骨材反応による コンクリート構造物の劣化及びその対策＊	60分	アルカリ骨材反応とは／日本におけるアルカリ骨材反応の経緯／アルカリ骨材反応の劣化の現状／アルカリ骨材反応の対策事例／対策の基本的な考え方	株式会社 鴻池組　技術研究所 大阪テクノセンター 主席研究員　為 石 昌 宏
⑤	コンクリート構造物の 診断のための非破壊検査技術	60分	非破壊試験の定義／非破壊試験の特徴／反発度法／打音法／赤外線法／電磁波レーダー法／電磁誘導法／X線透過撮影法／全視野ひずみ測定法／微破壊試験／ドローン等による検査／非破壊・微破壊に関する実技講習会	西松建設株式会社　技術研究所 土木技術グループ 係長　髙 木 雄 介
⑥	火害を受けたコンクリート構造物の 調査・診断、補修＊	60分	火害によるコンクリートの劣化の概要/火害を受けたコンクリートの調査・診断技術、劣化度判定、補修技術/火害を受けたコンクリート構造物の補修事例	大成建設株式会社　技術センター 社会基盤技術研究部　コンクリートGX研究室 室長　堀 口 賢 一
⑦	補修・補強における設計、施工の留意点＊	60分	劣化と補修・補強の概念（構造物の性能低下と補修・補強による性能の向上について）／補修工法の概説、留意点（補修の目的と各種補修工法の概要、留意点）／補強工法の概説、留意点（補強の目的と各種補強工法の概要、留意点）	清水建設株式会社　土木技術本部 基盤技術部 主査　前 田 敏 也
⑧	土木構造物への表面保護工法の適用＊	60分	土木構造物に表面保護工法を適用する意義／表面保護工法の種類／表面被覆（有機系・無機系）工法の種類と特徴／表面含浸工法の種類と特徴／表面処理工法の選定／断面修復工法の種類と特徴／最新情報	飛島建設株式会社　技術開発部　研究開発グループ 生産システム研究室 上席研究員　桃 木 昌 平
⑨	最近の港湾構造物の 調査診断と補修・補強の進め方＊	60分	水と接触するコンクリート構造物の劣化の特徴 港湾構造物の調査・診断技術 港湾構造物の補修・補強技術の概要	五洋建設株式会社　技術研究所 専門副所長　小笠原 哲 也
	上下水道コンクリートの 劣化事例と補修技術	60分	上下水道に特有なコンクリートの劣化／コンクリート構造物の維持管理／コンクリートの腐食抑制技術と防食技術／補修工法の選定／既設コンクリート構造物の補修／施工例／最新の話題	株式会社 安藤・間　技術研究所 土木研究部　コンクリート構造・材料グループ 副主任研究員　吉 野 怜次郎
	トンネル覆工コンクリートの 点検・調査、補修・補強技術＊	60分	トンネルの現況／トンネル施工方法の概要／覆工コンクリートの変状原因・事例／覆工コンクリートの点検・調査・診断技術／点検・調査の新技術／変状覆工コンクリートの補修・補強対策の選定／補修・補強事例	株式会社 大林組 生産技術本部　リニューアル技術部　技術第二課 課長　藤 井 保 也
	道路橋の損傷事例と 補修・補強及び維持管理	60分	道路橋の損傷（首都高速道路の場合） 補修・補強の考え方 道路橋の補修・補強事例 構造物を適切に維持管理するには. . .	首都高速道路株式会社 保全・交通部　点検・補修推進室　保全技術課 課長代理　山 﨑 旬 也
	鉄道RC構造物の 維持管理と補修・補強工法＊	60分	国内における鉄道RC構造物の概要／鉄道構造物　維持管理標準について／鉄道高架橋の劣化と対策例／床板の補修工法／橋梁部の補修工法／柱部材の補強工法	東急建設株式会社　土木事業本部 技術統括部長　伊 藤 正 憲
	最近の耐震補強技術について＊	60分	コンクリート構造物の被災例 耐震補強の考え方 最近の耐震補強工法 長大橋の耐震補強工事例	アルソシア建設株式会社　土木本部 土木技術部　構造・リニューアル技術グループ 次長　清 水 宏一朗

＊は再配信となります。

令和８年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス　https://www.jctc.jp/

〔メール配信〕　メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

https://www.jctc.jp/training/mail-service